

事業番号	05 10 08	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	薬物乱用防止啓発事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	薬事管理課	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保			E-mail	yakuij@pref.nagano.lg.jp	
		4 食品・医薬品等の安全確保			実施期間	S22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	薬物乱用防止に関する意識の高揚を図り、覚醒剤等の薬物乱用者を減少させる。	
------	--------------------------------------	--

現状	依然として後を絶たない薬物乱用を防止するため、県民各層に対し、薬物乱用がもたらす健康被害と社会に与える重大な弊害を周知し、薬物乱用防止意識の高揚を図り、薬物乱用のない社会環境づくりを推進する必要がある。	
----	---	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 麻薬及び向精神薬取締法、第四次薬物乱用防止五か年計画 薬物乱用防止意識の高揚のため、県民との協働で街頭キャンペーン等に取り組んでいる。
	県民との協働による実施：可能	

事業内容	① 成果目標(H25)			
	<ul style="list-style-type: none"> 「薬物乱用防止」意識啓発事業として、高等学校20校で講演会を開催する。 薬物乱用防止指導員による啓発や、街頭キャンペーンを実施する。 			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) (決算) H26 (当初)
	1. 長野県薬物乱用対策推進協議会の運営	直接	・加盟団体を通じた啓発活動の促進、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の推進	164 31 164
2. 若い世代への「薬物乱用防止」意識啓発委託事業	委託	・高等学校における薬物乱用防止教室の実施(実施回数:20回、委託先:長野ダルク)	502 502 504	
3. 薬物乱用防止指導員の活動	直接	・薬物乱用防止指導員の設置(373人)	1,464 1,445 1,464	
4. 啓発用ラジオスポット放送	直接	・FM長野のラジオスポットを利用した若者への集中的啓発活動の実施	410 410 422	
		合計	2,540 2,388 2,554	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	2,540	2,540	2,540	2,554
	補正予算				
	合計(A)	2,540	2,540	2,540	2,554
	国庫支出金				
	県債				
	その他(使用料及び手数料)	2,540	2,540	2,540	2,554
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	2,221	2,353	2,388	
概算人件費	職員数(人)	1.70	1.70	1.70	1.70
概算人件費(C)	14,039	14,039	14,039	14,039	
概算事業費(B(A)+C)	16,260	16,392	16,427	16,593	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26
		目標	成果	達成状況	目標
講演会開催	20回	20回	20回	達成	20回
指導員活動回数	685回	650回	704回	達成	650回

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 講演会開催については、高等学校における薬物乱用防止教室の実施により達成 指導員活動回数については、長野県薬物乱用防止指導員の設置により達成
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> 「薬物乱用防止」意識啓発事業の拡大化や長野県薬物乱用防止指導員による啓発により、薬物乱用防止に関する意識の高揚を図る。
--------------------	---